



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
2019年度 活動団体応援プログラム 活動報告書
〔古河ころりんプレーパーク〕（茨城県古河市）

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-243.html>

1年間の活動の概要

昨年度の目標である月に1回の活動ができるようになりました（1月8月は除く）。2019年4月には当団体が主催となり、茨城県内の冒険遊び場に関わっている方々と小集まりを開催し、交流を深めることができました。また、NPO 法人日本冒険遊び場づくり協会「お外で子育て推進講座」に採択していただき、2019年11月24日には、「広めたい！そとあそびの輪～地域のみんなで公園に手づくりの遊び場をつくっちゃおう！～」と題して、一般社団法人プレーワーカーズ理事の廣川和紀さんに講演をしていただきました。講演会の後にはプレーパーク体験も開催し、当団体がたくさんの地域の方々に認知されることとなりました。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

安定した活動ができるようになって来たので、プレーワーカーを継続的に呼び、遊びの楽しさを深めるような環境設定の工夫やプレーワークについて専門的に学んでみたいのです。そのためには、財政の安定が要となるため、助成金を申し込み、審査に通るような活動を続けていきます。



▲遊びの様子（2019年11月24日開催）

【運営メンバーから一言！】

昨年度は、初めての大きなイベントを成し遂げたことを通して多くの方々に知っていただくことができました。たくさんの遊び場関係の方々や、地域の方たちに助けをいただきました。これからも私たちならではの遊び場の在り方を模索していき、楽しさ溢れる、心地よい場を仲間と共につくっていきます。

（代表 足立 里菜）

【協会から応援メッセージ！】

ころりんプレーパークで遊ぶ子どもたちを見て、公園づくりをしている大人たちも感じる場所があったようです。公園も、遊び場も、社会も、みんな主役になり、みんなで作っていく。そんなことが共有できるとても良い会になりました。今後の活動も応援しています。

〔災害対策委員 廣川和紀〕



▲話し合いの様子（2019年12月14日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <http://bouken-asobiba.org>